

100年に一度の再開発が進む渋谷から「MADE IN SHIBUYA」を世界に発信！
令和初開催！「第12回 渋谷ファッションウィーク」
渋谷 文化村通りで路上ファッションショー「SHIBUYA RUNWAY」を開催！

アンバサダー 松岡茉優さんがランウェイに登場！

映画『蜜蜂と遠雷』のオーケストラの生演奏をバックに
「好きな服を自分の好きなタイミングで着るという“渋谷の自由っぼさ”を表現しました」

日時：2019年10月20日(日) 13:30～14:10

会場：渋谷 文化村通り（東京都渋谷区道玄坂2丁目）※交通規制エリア内



渋谷ファッションウィーク実行委員会(実行委員長:渋谷道玄坂商店街振興組合理事長 大西賢治)は、ファッションを通じて自分スタイルを具現できる街、渋谷の魅力をお伝えする共同キャンペーン「第12回 渋谷ファッションウィーク」を2019年10月10日(木)～20日(日)の期間中、渋谷駅周辺各商業施設を会場に開催しました。令和初の開催となった今回は、10月4日(金)から公開中の映画『蜜蜂と遠雷』とコラボレーションし、主演女優である松岡茉優さんをアンバサダーに迎え、最終日の10月20日(日)渋谷 文化村通りにて、路上ファッションショー「SHIBUYA RUNWAY」を実施しました。

渋谷ファッションウィークは、渋谷という街を世界に開かれた観光拠点にしていく“国際文化観光都市・渋谷”構想のもと、2014年3月に初開催しました。12回目を迎える今回は、100年に一度と言われる再開発が進む渋谷を象徴する新施設「渋谷スクランブルスクエア」、さらに今年新しく生まれ変わる「東急プラザ渋谷」も参加。全14施設が一体となり、「MADE IN SHIBUYA」のテーマのもと、各施設の特色を生かしたプロモーションを展開。過去11回の開催に渡る、商業施設との連携にとどまらず、学生や若手アーティストを幅広く受け入れ、“若手デザイナーの登竜門”としての認知を獲得するなど、渋谷から新たなファッションカルチャーを発信してきました。

本で行われたファッションショー「SHIBUYA RUNWAY」内の「SHIBUYA FIRST STEP」では、新進気鋭の若手ファッションデザイナーである姉崎真琴氏、中野由佳氏がウィメンズブランド「ADDICT NOIR」のランウェイショーを披露。最新のコレクション20ルックを発表しました。その後、「渋谷スタイル」では、キャンペーンに参加している各大型商業施設が渋谷ならではの“リアルクローズ”を披露するという、二部構成のショーを実施。さらに、**アンバサダーの松岡茉優さんが、主演映画『蜜蜂と遠雷』内で演じる“栄伝亜夜”のピアノコンクール本選楽曲「プロコフィエフ:ピアノ協奏曲第3番 ハ長調 Op. 26 第1楽章」が奏でられる中、「MADE IN SHIBUYA」をテーマにしたファッションで登場。**“ファッションと映画(音楽)”という、渋谷ならではのミックスカルチャーを発信した松岡さんが「渋谷スタイル」のモデルと一緒にフィナーレを迎えると、会場からは大きな拍手が沸き起こりました。

ショー終了後、今回のイベントを開催した感想を聞かれた大西実行委員長は、「今年は今までにない生の演奏とともに、渋谷らしい旬の女優さんに来ていただいて、渋谷のファッションの懐が広がるなと思いました。この秋、渋谷の街が変わっていくタイミングで、いいイベントになりうれしく思います。」とコメント。また、渋谷をイメージした衣装でランウェイを歩いたアンバサダーの松岡茉優さんは「今回は色々な素材を使ったジャケットと、パンツの上にチュールスカートを重ねています。渋谷らしいものを自分なりに考えて、好きな服を自分の好きなタイミングで着るという“渋谷の自由っぼさ”を表現しました。」、ナビゲーターの干場義雅さんは「毎年、『SHIBUYA RUNWAY』を見てきていますが、今年はトレンドがミックスされていて、多様性を感じられるランウェイでした。」とそれぞれ語り、「第12回 渋谷ファッションウィーク」を締めくくりました。

※本イベントにおける、松岡茉優さんのコメントは本レポート2ページ目に記載しています※

【本件に関する報道関係者さまからのお問い合わせ先】

渋谷ファッションウィーク PR事務局

担当: 李(080-7672-6691)・高橋(070-1390-5158)

TEL: 03-6894-3200 FAX: 03-5413-3050 E-MAIL: sfw@ssu.co.jp

【路上ファッションショー「SHIBUYA RUNWAY」開催概要】

- 正式名称 : 第12回 渋谷ファッションウィーク 路上ファッションショー「SHIBUYA RUNWAY」
- 日時 : 2019年10月20日(日)13:30~14:10
- 会場 : 渋谷 文化村通り(東京都渋谷区道玄坂2丁目) ※交通規制エリア内
- 主催 : 渋谷ファッションウィーク実行委員会
- 出演者 : 渋谷ファッションウィーク実行委員会 委員長 大西賢治
松岡茉優さん(第12回 渋谷ファッションウィーク アンバサダー/映画『蜜蜂と遠雷』主演女優)
干場義雅さん(渋谷ファッションウィーク ナビゲーター)ほか

■スケジュール : 13:00 SHIBUYA RUNWAY開演

・構成①:「SHIBUYA FIRST STEP」

新進気鋭の若手デザイナーブランドによるファッションショーを披露

ADDICT NOIR

満足する事のないFASHION ADDICTの精神。常に新しいデザインを求め、自分を捜し、終わりのない探究心誰もが持つARTISTICな感性をADDICT NOIRで表現。黒という、どんな色も塗りつぶす事が出来ない強いカラーで個性のある芯を持った女性へTOKYOのMODE STYLE、繊細かつ高級感のあるレースやチュール素材を基調とし、異素材とのMIXしたデザインやスタイリングを提案。インポートレースを使用したアイテムはADDICT NOIRのブランドのKEY ITEMとなっている。時には強く、優しく、そして儂く 女性の精神を感受性豊かに表現するブランド。

姉崎真琴/ADDICT TOKYO 代表兼デザイナー

幼少からバイオリンを習い各国のオーケストラに参加しその感性を磨く。その中でもメキシコを訪れた時のシルバーアクセサリーの美しさに心うたれファッションに興味を持ち始める。販売スタッフとして、セレクトショップで働いた後、2013年8月にADDICT TOKYOを設立。代表兼デザイナーとしてオリジナルブランドADDICT NOIRをスタート。

中野由佳/ADDICT TOKYO 代表兼デザイナー

中学時代から、モトーンやレザーなどスタイリッシュなテイストが好きで、今もその感性がデザインに生かされている。セレクトショップで販売スタッフとして入社し、後にスキルを認められPRIに就任。退社後、経歴をかわれMARK STYLERにて新規ブランド立ち上げのPRIに携わる。その後、2013年8月にADDICT TOKYOを設立。代表兼デザイナーとしてオリジナルブランドADDICT NOIRをスタート。

ADDICT NOIR



・構成②:「渋谷スタイル」

キャンペーンに参加する渋谷駅周辺の各大型商業施設による、渋谷ならではの“リアルクローズ”を披露

- ・アンバサダー松岡茉優さん登場
- ・フィナーレ: 松岡茉優さんと「渋谷スタイル」が登場
- ・アフタートーク: 松岡茉優さんが映画『蜜蜂と遠雷』についてトーク

14:10 終了

■松岡茉優さんのコメント * アフタートーク、囲み取材より

Q: 第12回 渋谷ファッションウィークのアンバサダーとして「SHIBUYA RUNWAY」に参加していかかでしたか？

A: 東京出身なので渋谷という街は学生時代から遊び場で、映画や舞台を観に来たりして過ごしていました。そのような街の真ん中にレッドカーペットを敷いて、そこを舞台にしてしまうという潔さに感動しました。

Q: 今日のファッションについてお聞かせください。

A: 今回は色々な素材を使ったジャケットと、パンツの上にチュールスカートを重ねています。渋谷らしいものを自分なりに考えて、好きな服を自分の好きなタイミングで着るという“渋谷の自由っぽさ”を表現しました。

Q: 公開中の映画『蜜蜂と遠雷』の撮影に協力したスタンドアップオーケストラの生演奏をバックに歩いた感想。

A: 私が歩いている時に演奏していただいたプロコフィエフ ピアノ協奏曲第3番は、『蜜蜂と遠雷』の劇中で私がクライマックスに演奏した曲です。渋谷の皆さまに生でクラシックを聞いていただく機会となってよかったなと思います。

Q: 映画の中でコンサートホールの舞台上に立つのと、今日のレッドカーペットに立つのとどちらが緊張しましたか？

A: 普段、お芝居をしているときは、その務めを果たすという意識で緊張しないんです。今回レッドカーペットを敷いていただいた真正面に、Bunkamuraがあるという景色がはじめてで、普段は道の真ん中は歩けないため、この景色自体がかなりレアだったなと思います。

Q: ピアニスト役にチャレンジされた『蜜蜂と遠雷』のオーケストラと、再び渋谷の街で共演された感想。

A: 今回参加したスタンドアップオーケストラさんは、劇中にもご出演いただいています。実はクラシックには、縦ノリができてリズムに乗って聞けるものもたくさんあるので、『蜜蜂と遠雷』を観ていただきクラシックってこんなに距離が近いのだなって思ってもらえたら、うれしいです。

Q: 学生やこれからの若者に向けてメッセージをお願いします。

A: 俳優をしているとファッションイベントに出させていただくことはあまりないのですが、今日初めて渋谷ファッションウィークに参加して、沿道で応援してくださっている人もいてうれしかったです。ファッションと共に自分を楽しんでいただけたらいいなと思いました。

■松岡茉優さん



■干場義雅さん



松岡茉優 主演映画『蜜蜂と遠雷』に関するお問い合わせ先

【紙・電波・WEB】マンハッタンビーブル 03-6215-6220

電波・紙：加藤 (070-6462-4713) /

WEB：深澤 (090-9134-7563)

■「SHIBUYA FIRST STEP」

新進気鋭の若手デザイナーブランドによるファッションショーを披露。

姉崎真琴、中野由佳 / ADDICT NOIR

満足する事のないFASHION ADDICTの精神。常に新しいデザインを求め、自分を捜し、終わりのない探究心

誰もが持つARTISTICな感性をADDICT NOIRで表現。黒という、どんな色も塗りつぶす事が出来ない強いカラーで個性のある芯を持った女性へTOKYOのMODE STYLE、繊細かつ高級感のあるレースやチュール素材を基調とし、異素材とのMIXしたデザインやスタイリングを提案。インポートレースを使用したアイテムはADDICT NOIRのブランドのKEY ITEMとなっている。時には強く、優しく、そして儚く 女性の精神を感受性豊かに表現するブランド。



【オフィシャル画像のダウンロードに関して】

「SHIBUYA RUNWAY」の様子などの画像がございますので、ダウンロードの上ご使用ください。

URL: bit.ly/2qhqd3S ※ダウンロード期間: 10月20日(日)~11月8日(金)

■「渋谷スタイル」(17ブランド 参加モデル35名)

キャンペーンに参加する渋谷駅周辺の各大型商業施設による、渋谷ならではの“リアルクローズ”を披露する「渋谷スタイル」では、渋谷に出店している17ブランドのスタイルが登場。



SHIBUYA109
one spo



SHIBUYA109
Swankiss



渋谷スクランブルスクエア
428-224



渋谷スクランブルスクエア
(AKIKOAOAKIデザイン
インフォメーションスタッフユニフォーム)



渋谷ヒカリエ ShinQs
Spick & Span



渋谷ヒカリエ ShinQs
Soffitto



渋谷ヒカリエ ShinQs
A & F COUNTRY



渋谷ヒカリエ ShinQs
ふりそでMODE ウェディング・ボックス



渋谷マークシティ
Maker's shirt 鎌倉 MEN'S



渋谷マークシティ
miroir de ensuite magasin



渋谷マルイ
WILLSELECTION



渋谷マルイ
Claudio Pandiani



渋谷モディ
URBAN RESEARCH DOORS



西武渋谷店
P. E. O. T. W AG



西武渋谷店
Maison MIHARA YASUHIRO



東急百貨店 東横店
GRACE CONTINENTAL



東急百貨店 本店
Serge Blanco

【第12回 渋谷ファッションウィーク開催概要】

- 開催期間 : 2019年10月10日(木)～20日(日) 計11日間
- 開催場所 : 渋谷駅周辺エリア各商業施設ほか
- 参加店舗 : cocoti SHIBUYA、SHIBUYA109、渋谷キャスト、渋谷スクランブルスクエア、渋谷ヒカリエ、渋谷ヒカリエ ShinQs、渋谷マークシティ、渋谷マルイ、渋谷モディ、西武渋谷店、東急百貨店 東横店、東急百貨店 本店、東急プラザ渋谷、MAGNET by SHIBUYA109
- 主催 : 渋谷ファッションウィーク実行委員会
- 後援 : 渋谷区、東京商工会議所渋谷支部、一般財団法人渋谷区観光協会、渋谷区商店会連合会中央ブロック、大向地区町会連合会、氷川地区町会連合会、一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構、一般財団法人 日本ファッション協会、一般社団法人 日本アパレル・ファッション産業協会、一般社団法人日本メンズファッション協会
- 協賛 : 東急グループ
- 協力 : 経済産業省、渋谷音楽祭実行委員会、株式会社パルコ、東急バス株式会社、株式会社東急トランセ、専門学校日本デザイナー学院、日本写真芸術専門学校、内閣府 特定非営利活動法人日本アーティストユニオン、イツ・コミュニケーションズ株式会社、株式会社アパレルウェブ、シブヤ経済新聞、渋谷のラジオ、一般社団法人渋谷駅前エリアマネジメント

※渋谷ファッションウィーク 公式サイト www.shibuya-fw.com

【将来ファッション業界での飛躍を目指す学生および若手デザイナーの受け入れ】

渋谷ファッションウィークではファッション・クリエイティブ業界への人材輩出を担う団体・コミュニティと連携し、将来、ファッション業界での活躍を目指す学生や若手デザイナー／アーティスト達を幅広く受け入れています。

「SHIBUYA FIRST STEP」ランウェイでの若手デザイナー起用、各種の企画運営実務のほか、メイクアップや撮影業務などの実体験を通じ、ファッションカルチャーの担い手を育む場を提供します。この取り組みをもって、ファッション業界での飛躍を目指す若手パーソンにチャレンジの場を創出すると共に、プログラム参加者の活力を渋谷ファッションウィークが取り込むことで、さらなるトレンド発信の場として発展することを目指します。

<学生および若手デザイナーの受入協力団体>

■「内閣府 特定非営利活動法人日本アーティストユニオン」 <http://japan-au.jp/>

広く一般市民に対してメイクアップの技術と知識の評価基準を策定し、教育及び各種情報提供等を行うことによって、メイクアップアーティストの職業としての認知や資質向上を図り、美容文化の発展に寄与することを目的として設立。

・募集要項

「SHIBUYA RUNWAY」当日のヘアメイククルーアシスタントを募集。同法人の選考基準を満たした人物を選定・採用。以下、「SHIBUYA RUNWAY」におけるヘアメイクアシスタントとして選出され、活躍された方々です。

【「内閣府 特定非営利活動法人日本アーティストユニオン」ヘアメイククルーアシスタント参加者の声】

Seraさん

「今日の『SHIBUYA RUNWAY』にメイクアシスタントとして参加しました。初めての現場なので、メイクをするまで不安でいっぱいだったのですが、ユニオンで習っていたおかげでその場の状況に応じて動く事ができました。自分がメイクをしたモデルさんが実際に歩いている姿を見て凄く感動しました！ユニオンで覚えた現場での“仕事、動き方、メイクの仕方”を本番で活かすことができ、通っていてよかったですと感動しました。今後も勉強し、メイクの仕事に活発に関わっていきたいと思いました！」



■「日本写真芸術専門学校」 <https://npi.ac.jp/>

写真家を育成して渋谷・代官山で54年。

写真界第一線で活躍中のカメラマンから学ぶ東京都認可の専門学校。

・募集要項

「SHIBUYA RUNWAY」にてオフィシャルカメラマンチームとして、オフィシャル写真の撮影に参加。

【「日本写真芸術専門学校」オフィシャルカメラマンチーム参加者の声】

ショウ ラクヨウさん

「中学生の時からファッションに興味があり、渋谷ファッションウィーク オフィシャルカメラマンチームへの参加を志望しました。ランウェイからバックステージの撮影まで大変貴重な機会を与您いただき光栄です。スタイリスト、モデル、デザイナーの方々と普段お会いする機会がない私にとって、全ての場面がとても新鮮で、学校の授業では体験することのできない経験ができました。独創的なセンスに触れたことを、今後の作品制作に活かしていきたいと思います。本日は本当にありがとうございました。」



【本件に関する報道関係者さまからのお問い合わせ先】

渋谷ファッションウィーク PR事務局

担当: 李(080-7672-6691)・高橋(070-1390-5158)

TEL: 03-6894-3200 FAX: 03-5413-3050 E-MAIL: sfw@ssu.co.jp